

もうすぐ春の気配：
白梅の咲く特別名勝・六義園を訪れる人たちにも暖かい陽ざしが



撮影：2010年2月（東京都・文京区六義園）

◆藤代峠から春が見える

1702年、五代将軍綱吉の時代に川越藩主・柳沢吉保により築園されたもので、池をめぐり園路を歩きながら景色を楽しめる“回遊式築山泉水”の庭園です。園内に花木はそう多くありませんが、2月半ばには、気品のある白梅が鑑賞できます。

◆江戸の大名庭園が昭和の特別名勝に

明治時代には岩崎彌太郎の別邸となり、その後明治13年には東京市に寄付されて、昭和28年には国の特別名勝に指定された文化財となりました。

国土文化研究所 特任研究員 岡村幸二（JRRN会員）